



11月 給食だより



今月の給食目標

「望ましい栄養の摂り方について考えよう」

11月に入り、急に秋らしくなってきました。そろそろかぜやインフルエンザが流行る時期です。かぜをひかないためには、栄養バランスのとれた食事が欠かせません。3食しっかり食べて体調管理に努めましょう。

給食を通して 地産地消の良さを知ろう！

地産地消とは、地域で生産された農林水産物を、その地域で消費する取り組みです。学校給食では、地域でとれた「地場産物」を活用することで、地域の産業や食文化への理解を深め、地域への愛着を育むとともに、環境問題や食料自給率といった課題について目を向ける機会にしたいと考えています。

地産地消の良さとは？



新鮮な旬の味覚を味わうことができる



作っている人の顔がわかり、安心感が得られる



地域内で資金が還元され、地域経済の活性化につながる



農業が活性化することで農地が保全され、景観の維持や洪水の防止につながる



運ぶ距離が短くなり、エネルギー・CO₂排出量が削減でき、環境に優しい



SDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献できる



学校給食に地場産物を活用する効果

地域の産業や食文化への理解を深めることができる



食料の生産、流通に関わる人びとにに対する感謝の気持ちを育むことができる



学校と地域との連携・協力関係を構築することができる

